

公益社団法人 諫早市シルバー人材センター

のんのこ

第79号

公益社団法人 諫早市シルバー人材センター
〒854-0045 諫早市新道町948
電話 (0957) 24-5183

<会員数 485名 男 369名 女 116名>
(令和4年8月31日現在)



「轟峡 楊柳の滝(諫早市高来町)」

定時総会挨拶



理事長
西原 直之

会員の皆様におかれましては、日頃から、シルバー人材センター運営にご尽力をいただき心より感謝を申し上げます。

また、当センターの事業運営に対し、市当局をはじめ関係機関、関係団体の皆様方には、多大のご支援ご協力をいただき、大変有難く心からお礼を申し上げます。

本来であれば、大久保市長様、林田議長様はじめご来賓各位ご臨席のもと、取り行う予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大は一向に収まる気配はなく、感染防止を優先いたしました。今年度も規模を縮小し開催することとなりました。

総会での再会を楽しみにしておられた会員の皆様には、大変残念な結果となり誠に申し訳ありませんでした。

今年度の表彰は、20年会員表彰5名、10年会員表彰27名、役員表彰1名、地区の報酬は13地域班が表彰されております。

表彰を受けられた方々の長年にわたる、ご功績に感謝いたしますとともに、今後もシルバー人材センター発展にご尽力いた

きますようお願い申し上げます。

令和3年度の事業実績につきましては、受注件数が3,178件で、前年度比28件(0.9%)の減、請負金額は、約1991,198千円で、前年度比955千円(0.5%)の減で、ほぼ前年並みとなっております。

会員数につきましては、会員の「一・一運動」による呼びかけや、新聞チラシの折り込み、タウン誌での募集、エフエム諫早でのPR等の広報活動を行い入会説明会への参加促進を図ってまいりました。

しかしながら入会者数は、50人と昨年度の55人を下回る結果となりました。

退会者数は、68人と入会者数を上回り、令和3年度末現在466人と2年連続で500人を下回る残念な結果となりました。

「安全就業」は、シルバー人材センターの最重要課題であります。

会員の皆様には、徹底した安全意識の浸透を図っていただき、実践していただいた結果、重篤な事故は発生せず安堵しております。

また「新型コロナウイルス感染症」につきましても、終息宣言が発せられ安全が確認されるまで、これまでどおり徹底した感染防止に努めていただようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方のご健康ご多幸を祈念申し上げます、総会のご挨拶いたします。



市長挨拶



諫早市長

大久保 潔重

諫早市シルバー人材センターの皆様方には、日頃からボランティア活動や社会参加活動を通じて安全・安心な地域社会づくりに多大なる御貢献をいただいておりますことに敬意を表しますとともに、市政の推進に格別の御理解と御協力を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取り組みに御理解と御協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。依然として感染リスクは身の回りに潜んでおり、先行きが見えない状況が続いておりますので、基本的な感染防止対策を行い、健康管理に努めていただきますようお願い申し上げます。

さて、我が国では高齢者人口は増加を続け、本市における令和4年6月1日現在の高齢化率は30・7%となっております。そのような中、貴センターにおかれましては、高齢者の就業機会

の確保はもとより、シルバー事業の「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、安全・適正就業、会員確保、事業開拓、女性会員の事業活動の推進などに取り組んでおられ、会員の皆様方の社会参加、生きがい活動を通じて活力ある地域づくりに御尽力いただいているところでございます。

現在の諫早市は、9月23日の新幹線開業、南諫早産業団地や島原道路の整備など国県市の大きな事業が進み、さらには大型商業施設の進出計画もあり大きく飛躍するときにあります。

市といたしましても、故郷諫早を「来てよし、住んでよし、育ててよし」の素晴らしい街にするための様々な政策にも取り組んでおります。また、4月の機構改革では、貴センター担当を企業誘致課（労働福祉、雇用対策等）といたしました。引き続き、皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、地域社会を支える中核的な組織として今後一層重要な役割を担われる諫早市シルバー人材センターの今後益々の御発展と会員皆様方の御健勝、御多幸を祈念し挨拶いたします。

表彰者一覧

★20年会員(平成14年度入会)

田尻百合子	梶尾英知	瀬川雅臣	佐藤巖	松尾則之
-------	------	------	-----	------

★10年会員(平成24年度入会)

向井馨	草野健次	川副節子	鬼海武則	下釜茂美	西尾正弘
前田正澄	金水勝美	河内保彦	濱口信之	園田日出男	木下健司
高橋昭	江頭聰子	東川義範	前田幸一	荒木政司	茅場勇
中村英明	森義明	金井征一	帆山正一	平野和代	本多隆
田崎正弘	福田照代	大嶽廣志			

★役員

西尾正弘

★報奨地域班

南諫早地区 第2班	北諫早地区 第2班	北諫早地区 第3班
明峰地区 第2班	小栗地区 第2班	真津山第1地区 第1班
真津山第1地区 第2班	真津山第2地区 第2班	長田地区 第2班
多良見地区 第4班	多良見地区 第5班	小長井地区 第1班
高来地区 第1班		

表彰を受けられた皆様おめでとうございます！今後もシルバー事業へのご理解とご協力をお願いいたします。

『シルバー人材センター事業 普及啓発促進月間』

一、目的

シルバー人材センターが果たすべき役割は益々重要になってきています。こうした中で、シルバー人材センター事業の社会的意義、活動内容を広く地域住民、行政機関等に理解をしていただくとともに、高齢者のセンター加入の働きかけ及び就業拡大に向け、理解と協力を得ることが必要です。

そこで、今年度も全シ協、県シ連合と連携し、『**シルバーの日**』を設定しましたので、新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分留意しながら、事業拡大・会員増に向けた運動を展開し普及啓発活動を推進していきます。

二、実施期間

令和4年10月1日(土)～10月31日(月)まで

「シルバーの日」10月15日(土)

三、活動

①「シルバーの日」を中心に行う活動

○理事による諫早市長、諫早市議会議長へのシルバー事業に対する支援要請活動の実施

②月間を通じた事業活動

○会員増強と就業機会拡大のための有機的な運動の展開

・一運動の実施

・会員一人ひとりの「口コミ」による会員の加入促進

・会員一人ひとりが新規就業開拓に努める

・エフエムいさはやへの区長の出演及びシルバーのPR活動

・機関誌「のんのこ」の発行

・ホームページによるPR活動

○安全就業運動の展開

・安全対策委員による就業先への巡回及び安全指導の実践

○シルバー人材センター事業への市民への理解と浸透

・のぼり旗の設置

【普及啓発スローガン】

シルバーに、任せて安心、生き生きライフ

厚労省ホームページより



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う

2 ゴムひもを耳にかける

3 隙間がないよう鼻まで覆う



咳やくしゃみを手でおさえる

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

詳しい情報はこちら

厚労省

検索



会員の広場

元気をもらって



北諫早地区
坂本三枝子

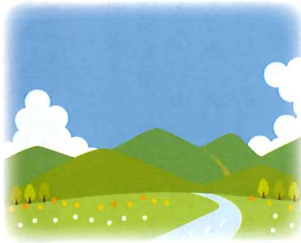
シルバーに入会して五年目、色々なお友達も出来て、楽しく仕事もさせていただいています。

シルバーに入る前は、屋内の仕事ばかりしていたので、今回の屋外の仕事は、最初戸惑いましたが、徐々に慣れてきて今は自分のペースでする事ができるようになりました。

今までは気づかなかった自然の美しさ、花々の数々、そして何よりも空気が澄み切っておいしき事には驚きます。思い起こせば、十年前福岡から諫早へ引越して来て、まず驚いたのが空気のすばらしさだったのを思い出しました。色々な土地に住んでいるとわかるのですが、今まで訪れた土地の中で、

諫早がダントツ一位です。その位、すばらしい。

その後、転勤者や教育関係者の方々とも交流がありました。皆口々に諫早は住みやすいと誉めていました。多分に、森林が他の地区よりも多いためではないかとも言われていました。登山をする人ならわかると思いますが市街から相当離れた所まで行かないと、山には登れません。それが諫早の場合は、町中にあつて気軽に登れます。こんなうれしい事はありません。友達と時々登らせてもらっています。教育関係者の話によると、これも日本に二〜三カ所しかないという事です。こんな自然に囲まれて、友達にも恵まれて仕事ができる感謝です。ありがとうございます。



独楽吟

真津山地区第一 町田 博行

一

たのしみは

草取りから力を

笑顔の花咲せ

られる前向きに

動きできる時

三

たのしみは

この花何んの花

種から育てし

イチハツいにしえ

屋根にと想えし時

二

たのしみは

鼻ツンとぬた味噌和え

フキノトウ

春のイブキとらえし時



令和四年度(2022) 会員互助会総会 会長挨拶



山永 薫

会員互助会会長

ご来場の皆様、こんにちは。先程の定時総会に続いての会員互助会総会と云うことで大変お疲れのこととは存じますが、今しばらくお付き合ってください。

挨拶に入る前に昨年度は1名の方がお亡くなりになりました。そして、本年度になって既に1名の方がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

さて、本日は、諫早市シルバー人材センター理事長西原様にもご臨席賜り総会を迎えることが出来ました。私は会長職を引き受けて3年を過ぎましたが、役員と事務局皆様のご協力とご支援のもとで何とか形なりに職を担うことが出来ましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

3年前に発生した新型コロナウイルスは、変異しながら感染は拡大し、その度に防止の対策で昨年度も殆どの行事が自粛などで

行なうことが出来ませんでした。この総会も殆どの会員が参加できない中行なうことになり誠に残念です。この新型コロナウイルスの感染は、ワクチン接種によって高齢者の重篤化を一応抑えられてきているように感じますが、まだまだ感染拡大の対策に対しては気を緩めることは出来ません。

ところで、5年続けて行なつた「シルバーフェスタ」は、コロナの感染でここ数年開催することが出来ていません。この「シルバーフェスタ」は、諫早市シルバー人材センターを市民にアピールする絶好の機会だと思つていますが、今年も「シルバーフェスタ」を開催できるか分かりません。しかし、今後も諫早市シルバー人材センターの発展の一翼をになうものとして開催することが出来ればと思つています。

この後に事業報告でお伝えしますが、コロナウイルスの感染対策のためにボランティア活動や地区別懇談会を実施できず会員仲間との交流が出来なかつたことで、皆様からいただいた会費を十分に活用出来ませ

んでした。一昨年は、少額でしたがコンビニなどで使える「5000円のクオカード」を配布しましたが、昨年度は、どんなことで還元できるか思いつかず今年度に繰り越すことになりました。今年度は皆さんのご意見やご提案を頂きながら有効な用い方を考えて行きたいと思つています。

今、私たちの生活は、大国の対立などで不安とそして窮屈さを強いられてきています。2006年(平成18年)3月に設立された会員互助会は17年目を迎えました。基本方針である「親睦と連帯意識の高揚及び福利厚生活動の充実」に努めつつ、交流会と同好会の活動をもつと発展出来ればと考えます。それには会員一人一人が何らかの同好会に加入すると共に新たな同好会を立ち上げることをお勧めします。どうぞよろしくお願ひいたします。

終わりに諫早市シルバー人材センターの益々の発展と会員皆様のご健康とご多幸・ご活躍を祈念しまして私からの挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

同好会活動のご紹介

※お問い合わせは各同好会代表又は事務局 TEL24-5183まで。



碁同好会

●会員数:男8名 ●年会費:1,000円
代表者 新井 勇 ☎25-8171

会員はわずか8名。棋力は問いません。ぜひ一度見学にきてください。和やかな雰囲気を見れば、一緒に碁を打つてみたいという気持ちになりますよ。絶対そうなりますよ。

【毎月第2・第4土曜日 13時～17時 小栗ふれあい会館】



盆栽同好会

●会員数:男11名 ●年会費:2,000円
代表者 梅本 誠司 ☎23-9425

時間をかけず、お金もかけず楽しむ方法はいくらでもあります。自然を映すという奥深い楽しみを一緒に体験しましょう。

【毎月第3土曜日 13時～15時 シルバー人材センター1階作業室】

旅行同好会

●会員数：男女42名 ●年会費：1,000円
代表者 田中 教一 ☎26-7959



四季折々の風情を五感に感じながら、仲間同士旅をするのも最高に楽しいです。バスの中ではカラオケ、ビンゴゲーム等、ホテルの宴会で地酒と郷土料理を堪能し歌に踊りに時間を忘れて愉しみます。一緒に楽しみませんか？

【年2回1泊2日 九州内(旅行代金実費です)】

カラオケ同好会

●会員数：男女17名
●年会費：半年毎に2,000円
代表者 北村 義宣 ☎21-9307



午前9時～12時、DVDを元に課題曲を練習します。年間3回、舞台付きのカラオケスタジオなどで、発表会を開催。趣味を同じくする仲間との絆を大切にしながら、カラオケを唄っています。練習時間と楽しい時間を過ごす交流の場です。入会は随時受け付けており、初心者の入会も大歓迎です。気軽に見学に来てください！

【毎月第1・第3土曜日 9時～12時 西諫早ふれあい会館】

卓球同好会

●会員数：男女18名 ●月会費：400円
代表者 宮崎 茂 ☎23-8295



卓球同好会は、毎月日曜日第1・第3・第4の3回活動しております。男性11名、女性7名の18名。卓球の練習はもちろんのこと、健康の話、野菜や花作りの話など、賑やかに楽しい2時間です。シルバー会員の皆様、ぜひ私たちの同好会に入会されませんか？ 待ってまーす！

【毎月第1・第3・第4日曜日 13時～15時 小栗ふれあい会館】

写真同好会

●会員数：男6名 ●年会費：1,000円
代表者 滝口 康弘 ☎23-0984



四季の自然の彩の変化を訪ねての撮影会。年に4回程の例会では、持ち寄った作品について意見交換など行っています。高価なカメラは必要ありません。小型カメラでOKです。ぜひご参加ください。

【日時：四季折々撮影会 場所：九州各地 例会：社会福祉会館内】

書道同好会

●会員数：男女5名 ●年会費：1,000円
●教材費：毎月1,200円(ペン小字のみ550円)
代表者 森下 政彦 ☎26-6079



初心者向けとして実用書道(筆ペン、ボールペン)を使ってスタートしております。脳の活性化にも書道はよいと言われています。ぜひあなたも挑戦してみませんか？ 一度見学に来てみませんか？ お待ちしています。

【毎月第1・3日曜日 9時～11時 諫早市民センター】

手芸同好会

●会員数：女11名 ●年会費：1,000円
代表者 宮田 トミ ☎090-8916-1940



手芸一般・編み物・縫い物などの小物づくりを楽しんでいます。会員同士の親睦も深まりますよ。興味のある方は、ぜひご参加ください。

【毎月第1(木)9時～12時 第3(木)13時～16時
社会福祉会館2階第2会議室】

会員を募集しています!

特に女性の方大歓迎

入会説明会は毎月20日の14時から社会福社会館にて開催しています。諫早市内にお住まいで、元気で働く意欲のあるご友人やご近所の方がいらっしやいましたら、入会説明会へお誘いください。

表紙の写真は、シルバー人材センター「写真同好会」メンバーが撮影

【説明会日】

10月20日(木) 11月18日(金) 2月20日(月) 3月20日(月)

なお説明会の開催については、新型コロナウイルスの感染拡大防止により中止する場合がありますので、事前に事務局までお問合せください。

就業報告書の提出はお早めに!!!

1. 就業がすんだら直ちに事務局へ提出してください。
2. 月末まで就業された時でも、翌月3日までは必ず提出してください。

提出が遅れると、発注者への請求や、会員の皆様への配分金の支払が遅れます。

【配分金支払日】

9月分	10月25日	10月分	11月25日
11月分	12月23日	12月分	1月25日
1月分	2月24日	2月分	3月24日

銀行の統廃合や個人の都合などで振込口座が変更になった場合は、支払日に配分金が振り込まれません。ただちに変更届の提出をお願いいたします。

おくやみ

令和4年5月

小栗地区 第2班 篠塚 義輝 さん

令和4年6月

真津山地区 第1 第3班 吉丸 薫明 さん

謹んでご冥福を申し上げます

編集後記

真津山地区第二・第二班 森 一男

毎日暑い日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルスやロシアのウクライナ侵攻などの影響が生活面でも物価高等いゝるんなどころで表れてきています。

さて、会員皆様のご協力により七九号の発刊が出来ることを感謝申し上げます。

毎年恒例のシルバー人材センターの定時総会や各表彰式なども入場制限され写真でもわかる様に人数もまばらで寂しい限りです。

毎年恒例の「川まつり」も中止となり慰霊祭のみの開催となりました。ボランティアで市内各所の清掃作業も活動自粛で皆さんが活動されている状況も報告できません。

そこで、「のんのこ」の「会員の広場」から、明るく、楽しく、元気になる様なお話やご要望パソコン教室、魚釣り、里山登り、グラウンドゴルフ、吹き矢など現在の同好会以外にも新しく同好会を作りたいとか参加したい等ありましたらならどんどん仲間作りのご投稿を、また「のんのこ」に取り上げたい様なお提案がありましたらお願い致します。

会員の皆さんもコロナや熱中症に負けないように百二十歳を目指してシルバーパワー全開で背筋を伸ばし前を向いてガンバリましょう。

最後になりましたが七九号にご投稿を頂きました会員様、又、毎回写真を撮ってくださいる写真同好会の皆様には感謝申し上げます。ありがとうございます。

令和四年九月 発行